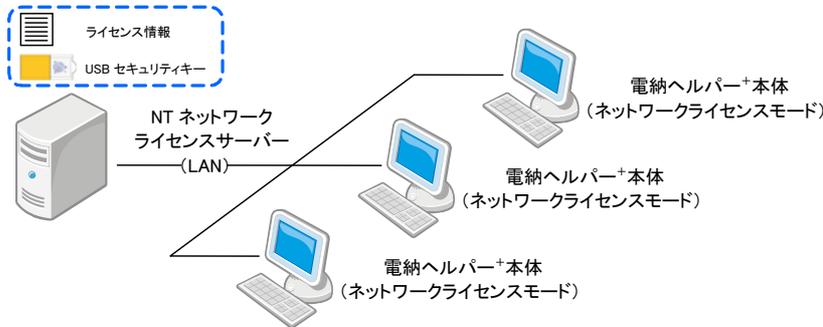


# 電納ヘルパー<sup>+</sup> (国交省設計版 with 測量 AP 運動) Ver. 5.60 新機能概要

2010年9月

## ■ ネットワークライセンス対応

電納ヘルパー<sup>+</sup>Ver. 5.60 より、ネットワークライセンス方式に対応しました。  
ネットワークライセンス方式では、ネットワーク上で複数台分のライセンスを集中管理し、アプリケーションの実行に応じて同時使用を制御するフローティングライセンス方式となっています。



※ネットワークライセンスは、ネットワークライセンスサーバー製品と共に新たにご購入いただく場合のライセンス方式になります。  
詳細は、最寄りの販売店にご相談下さい。

## ■ 電子納品要領 (案)・基準 (案)・ガイドライン 対応状況

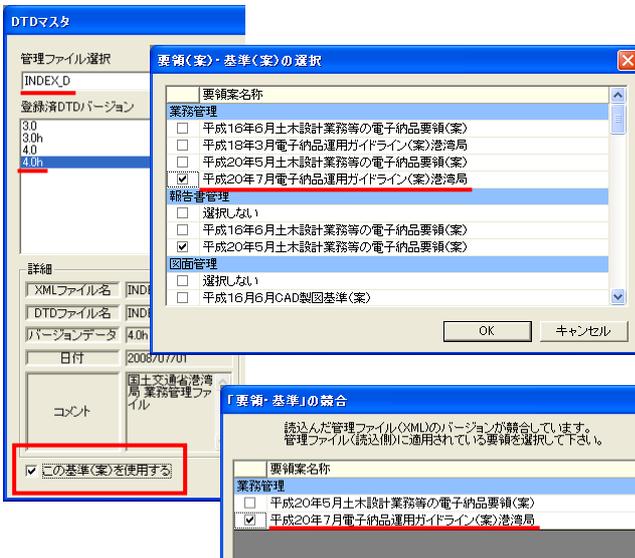
『電子納品運用ガイドライン(案)港湾局 平成20年7月版』に対応しました。  
※ 上記基準の利用には、「DTD マスタ設定」で「INDEX\_D」、「DRAWING」の DTD バージョン「4.0h」を使用する設定にする必要があります。詳しくは次の『要領 (案)・基準 (案) の表示制限対応』の項を参照して下さい。

電納ヘルパー<sup>+</sup>Ver5.60 の対応要領・基準・ガイドライン

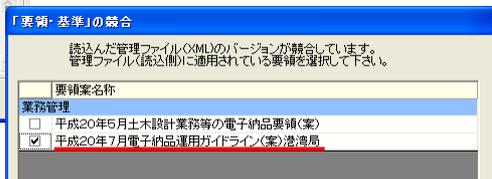
土木設計業務等の電子納品要領(案)	平成16年6月 ~ 平成20年5月
CAD 製図基準(案)	平成16年6月 ~ 平成20年5月
デジタル写真管理情報基準(案)	平成16年6月 ~ 平成20年5月
CAD 図面作成要領 (案) 港湾局	平成17年3月
電子納品運用ガイドライン (案) 港湾局	平成18年3月 ~ 平成20年7月 <b>New</b>
地質・土質調査成果電子納品要領(案)	平成16年6月 ~ 平成20年12月
測量成果電子納品(案)	平成16年6月 ~ 平成20年12月
地籍調査成果電子納品(案)	平成17年4月※

※地籍調査成果電子納品(案)はオプション製品です。

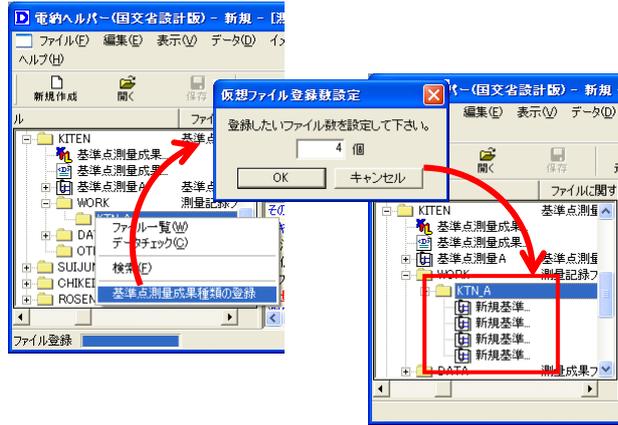
## ■ 要領 (案)・基準 (案) の表示制限対応



DTD マスタの設定で使用する要領・基準を選択できるようになりました。  
設定内容は「要領 (案)・基準 (案) 選択」画面や「納品媒体読込」時の「要領・基準の競合」画面に適用されますので、使用しない過去の要領等の使用を解除することで、よりスムーズに作業を行えるようになりました。



## ■ 仮想ファイルの複数登録対応



仮想ファイルとして表現する測量区域情報や測量細区分情報、測量成果種類を登録する際に、登録個数を指定できるようになりました。これにより一度に複数の仮想ファイル登録がより簡単に行えるようになりました。

## ■ Windows 7 対応

Microsoft 社の最新 OS Windows7 (32bit) へ対応しました。  
Windows7 を搭載したパソコン上でも、電納ヘルパー<sup>+</sup>は安心してご利用頂けます。

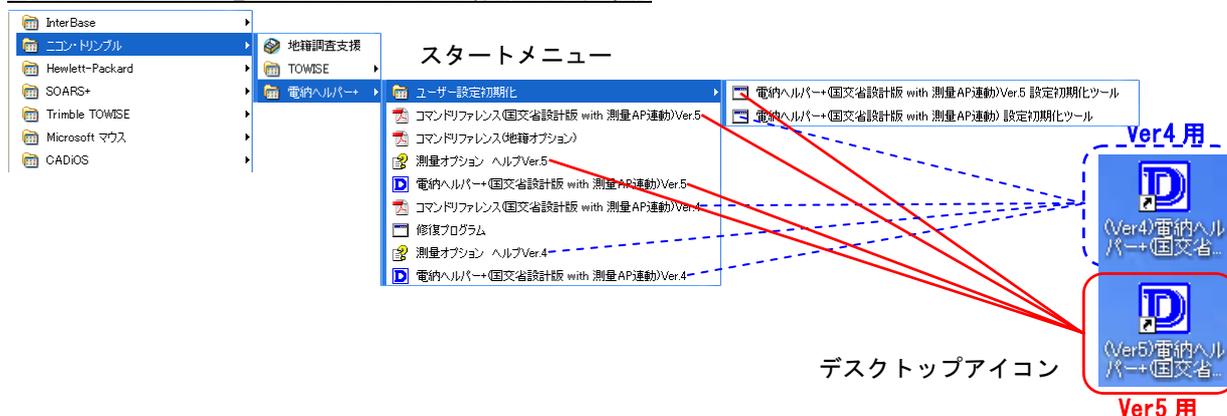
# ご利用上の注意事項

2010年9月

## ■ インストールと作業環境について

電納ヘルパー+Ver. 5 は以前のバージョンと同時にインストールしてお使い頂くことが可能です。

### 例) Ver.4 と Ver.5 をインストールした場合の作業環境



## ■ 地籍オプションマスタへの切替について（地籍オプションご購入のお客様）

地籍オプションご購入のお客様は、インストール後にマスタ切替を実行して地籍オプションマスタをご使用下さい。地籍オプションマスタでは地籍調査電子納品データの作成と測量電子納品データの作成の両方が可能です。



## ■ データの互換性について

電納ヘルパー+ Ver. 5.60 より下位バージョン(Ver. 4) 互換を実現しており、Ver. 4 で作成したデータ(.tos ファイル)を開くことができます。そのデータを Ver. 5 で保存するとバージョン (Ver. 5) に依存した形でデータが保存され、Ver. 4 では開くことができなくなりますのでご注意下さい。

### 測量成果情報の互換性：

下位バージョンの測量成果情報を開いた場合、Ver. 5 で追加された「測量細分類」の項目については設定されません。その為、「測量細区分」、「測量成果名称」の項目については、下位バージョンデータを開いた後、手動で設定を行う必要があります。

測量成果情報を含む下位バージョンデータのご利用は、納品媒体形式を介した方法が、よりスムーズです。操作方法についてはヘルプ「作業中の状態に XML データ追加」を参照して下さい。

# 測量 AP 連動状況について

2010 年 9 月

電納ヘルパー+ 各バージョンと、CAD 製品とのデータ連動状況は下表のとおりです。

CAD 製品名とバージョン		電納ヘルパー+		
		Ver. 3	Ver. 4	Ver. 5
TOWISE	Ver. 3.2.0.0 以降	◎	◎	◎
	Ver. 3.1.1.0 以前	◎	◎	○
CADiOS <sup>+</sup>	Ver. 1.90	◎	◎	○
ZoneBase <sup>+</sup>	Ver. 1.40	◎	◎	○
その他のソフト		△	△	△

◎=各 CAD 製品の電子納品機能から、一連で電納ヘルパー+へ登録することが可能です。

○=各 CAD 製品の電子納品機能実行後に、手動で電納ヘルパー+を起動して取り込むことが可能です。

△=電納ヘルパー+の測量オプション機能、及びドラッグ&ドロップでの通常登録が可能です。